

1845

あつたお ともあつたそう

氣候の変化 かなり進んでいゝ 子供のところ

夏の間ついで

父がよく手紙をかいて

おすしへ入れて来た

といわれ

何の代玩もよく 走つて手紙をおすしへ

入れに行つた

あつた と思つたことは分かつた

左邊と 分つたか して毎日あつたといふ

昔の夏は あつたあつたあつた

これは八十一年くらい昔のはなし

昔のあつたあつたあつた

三十八度になつた 春さうなあつた

毎日のニエース には熱中症と 気をつけて

あつた

今日の最高温度 三十六度 と言つていゝ

昨日より 涼しい であつた

と思つてしつた

我が家では 元々よく あつたあつた あつたあつた

いる

そのアゴが、の葉で塩根がふくがた

向う側が見えろいくすい

ひる間、その葉がくつてりして

たれさがつていろ

アゴがろ、もアゴのいりだ

アゴ、はすの球、アゴがふくも

このアゴが、にがてのふうだ

年終、雨あふ、おとした、アゴの予報

アゴ、少し、雨はあつた

アゴ、おもしろい、おつと出る

2023
7/13